

案内

待降節 (アドヴェント=Advent)

アドヴェントは「到来」を意味し、クリスマスに先立つ四週間、主イエス・キリストの誕生日を迎える心の準備をする時です。この期間、聖壇のオルタークロスと礼拝週報の印刷は紫色となります。この色は悔い改めを表しています。

大学聖歌隊クリスマス奉唱会

日時 12月6日(土) 18時開演
場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

東日本大震災の被災地を覚えての祈祷会

被災された方々とそのご家族、復興のために尽力されている方々を覚え、共にお祈りください。

12月11日(木)

青山キャンパス 本部礼拝堂 12時35分~13時5分
相模原キャンパス ウェスレー・チャペル2階 小礼拝堂 12時40分~13時10分

大学ハンドベル・クワイア 第31回クリスマス・チャペルコンサート

日時 12月13日(土) 18時開演
場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

大学クリスマス礼拝

青山キャンパス

日時 12月16日(火) 18時30分~19時30分
場所 ガウチャー記念礼拝堂
説教 平野 克己 (代田教会牧師)

相模原キャンパス

日時 12月18日(木) 18時30分~19時30分
場所 ウェスレー・チャペル
説教 キスト岡崎 さゆ里 (日本キリスト教団宣教師)

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話の電源は必ず切ってください。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

青山学院大学礼拝週報

2014. 12. 1.
No. 28

待降節第1週

教会史の人々 [13]

「マザー・テレサ」

Mother Teresa of Calcutta (1910-1997)

マザー・テレサ(本名はアグネス・ゴンジャ・ホジャクシュ)はアルバニア人の裕福なカトリック家庭に生まれ、アッシジのフランチェスコの影響をうけて17歳で修道女になる決意をしました。そして38歳までインドのカルカッタにあるロレット修道会の高等学校で地理の教師を務めました。

しかし、ある日乗っていた汽車の中で、「修道院を出て、貧しい人々と共に住んで、その人々を助けるように」という神からの呼びかけを聞いたと言います。それ以降、彼女はカルカッタの貧しい人々のために全生涯を捧げました。「神の愛の宣教会」「死を待つ人の家」、また「ハンセン病の人たちの家」「平和の村」などを設立し、目の前にいる貧しく困難を抱えた人々のために尽くしました。

彼女の働き最大の特徴は、社会福祉事業の推進といったものではなく、一人の人のために注がれるキリストの愛の実践に他なりません。それは「傷つくまで愛すること」であり、「いくら与えたかではなく、与えることにどれだけ愛を注いだか」ということを中心としたものでした。その愛の実践に実に多くの人々が共鳴し、現代人に大きな希望を与え続けています。



キング・ジェームズ版英語聖書復刻版(宗教センター蔵)

今年度の主題聖句

神から受けた純真と誠実によって

(コリントの信徒への手紙 二 第1章12節)